

科目区分	専門分野	授業科目	成人・老年看護学実習Ⅳ
講師	看護教員	実務経験の有無	有
単位数（時間）	2 単位（90 時間）	開講年次	2 年次 第 1 学期～ 3 年次 第 2 学期
授業概要 *講師からのメッセージ	エンド・オブ・ライフの経過をたどり、死に向かいつつある患者及び家族の看護を通して、生命の尊厳や全人的な痛み、患者にとって望ましい状態とは何かを考え実践をしていきましょう。		
<p>目的：エンド・オブ・ライフの経過をたどる患者及び家族の特徴を理解し、患者の QOL を最期まで最大限に保つことを目指した看護を実践できる</p> <p>目標：1. エンド・オブ・ライフにある患者を総合的に理解できる</p> <p>2. 患者の思いや価値観を尊重し、QOL を最期まで最大限に保つための援助を実践できる</p> <p>3. 患者の意向や価値観を捉えられるコミュニケーションが実施できる</p> <p>4. 家族の状況と身体的・精神的・社会的側面を捉え、家族の思いや価値観を尊重した援助を述べるができる</p> <p>5. エンド・オブ・ライフにある患者及び家族を支える医療チームによる多職種連携の必要性や医療チームにおける看護師の役割を捉えることができる</p> <p>6. 自己の死生観をもつことができる</p>			
授 業 内 容			
<p>1. エンド・オブ・ライフにある患者を総合的に理解</p> <p>1) 慢性期を経た患者の健康状態の理解</p> <p>(1) 患者の疾患や予後、治療の状況についての理解</p> <p>2) エンド・オブ・ライフにある患者のQOLの観点から身体面、精神面、社会面、スピリチュアルな面の4側面を包括的にアセスメントし全人的視点で捉える</p> <p>(1) 各側面の情報からアセスメント視点に沿って考える</p> <p>(2) 患者を全人的視点で捉える</p> <p>2. エンド・オブ・ライフにある患者の思いや価値観を尊重し、QOL を最期まで最大限に保つための援助の実践</p> <p>1) 身体的・精神的・社会的・スピリチュアルケアを行うことで QOL を最期まで最大限に保ち、その人らしい時間が過ごせる看護援助を実践</p> <p>(1) 症状が増大していく過程で患者に負担の少ない観察や処置を考え実践</p> <p>(2) 患者の状況やニーズを踏まえた具体性のある援助の実践</p> <p>3. 患者の意向や価値観に寄り添うコミュニケーションの実践</p> <p>1) 患者の思いや価値観を理解するためのコミュニケーション</p> <p>2) 患者に寄り添うためのコミュニケーション</p> <p>4. 家族の状況と身体的・精神的・社会的側面を捉え、家族の思いや価値観を尊重した援助</p> <p>1) 家族の現在の状況の理解</p> <p>(1) 家族が置かれてきたこれまでの状況や現在の状況の理解</p> <p>(2) 各時期の家族による介護の理解</p>			

<ul style="list-style-type: none"> <li>(3) 役割移行による家族内の変化</li> <li>(4) 家族の身体的・精神的・社会的側面を包括的にアセスメント</li> </ul>	
2) 家族の思いや価値観を捉える	
<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 家族の思いや価値観を理解するためのコミュニケーション</li> </ul>	
3) 家族の思いや価値観を尊重した援助を考える	
<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 家族を尊重した援助を考える</li> <li>(2) 患者に適した方法を家族と共に考える</li> <li>(3) 希望を持ちながら看取りの現実に向き合えるように支援する方法を考える</li> <li>(4) 臨死期に家族が経験する喪失を理解し残される家族に適した援助を考える</li> </ul>	
5. エンド・オブ・ライフにある患者及び家族を支える医療チームによる多職種連携の必要性や看護師の役割	
1) 患者及び家族を支える医療チームによる多職種連携の必要性	
<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療チームによる多職種連携の必要性</li> </ul>	
2) 看護師の役割	
<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療チームの中心的役割を担う看護師の役割</li> </ul>	
6. 自己の死生観	
1) 実習体験を基に自己の生と死について考える	
授業方法	臨地実習
評価方法	以下の内容を実習評価表（100％）に沿って評価を行う 看護実践・実習態度・出席状況・実習記録
備考	関連科目で用いたテキストを活用する。実習要項で提示された事前学習をする。 関連科目：成人看護学概論、成人看護援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、成人看護方法演習（終末期）、 老年看護学概論、老年看護援助論Ⅰ・Ⅱ、老年看護援助論演習